

本市では、市内の公立小中学校において小中一貫教育を推進しています。毎月15日号で7つの中学校ブロックでの取り組みを紹介します。

問 学校教育課 ☎88・2762



光陵中学校ブロックでは、9年間を通じて「感謝と思いやりの気持ちを素直に表せる児童・生徒の育成」を共通の目標に掲げ、子どもたちの心を育む教育に力を入れています。また、光陵中や萩山小と校舎をともにする瀬戸特別支援学校(さくらんぼ学園)とも、これまでさまざまな交流を進めてきました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、小・中・さくらんぼ学園の間で直接ふれあえるような行事はほとんど中止となりましたが、お互いを思いやる気持ちを大切にしながら、日々の学校生活を過ごしています。

## ボッチャ交流会

光陵中1年生とさくらんぼ学園中学部の子どもたちが、東京パラリンピック種目でもあるボッチャと一緒に楽しむ中で、お互いへの理解を深めています(令和2年度は中止)。



## 小・中・さくらんぼ合同ユートピア活動

小学5・6年生、中学1年生、さくらんぼ学園の子どもたちが、分散して校区内の地域清掃活動を行っています(令和2年度は中止)。



## 中学校の吹奏楽部が小学校体育館でミニコンサートを開催

さくらんぼ学園小学部と萩山小の子どもたちのために、光陵中吹奏楽部が萩山小体育館へ出向き、ミニコンサートを行っています(令和2年度は中止)。



## 地域とともにあゆむ コミュニティ・スクールの 取り組み

令和2年度は、2学期から地域コーディネーターの方々にも力をお借りして、学生ボランティアによる中学生への放課後学習会を行っています。



## 絆を深める4つの取り組み

~「心づくり」「体づくり」「生活習慣づくり」「授業づくり」~

ブロック内の交流をさらに深めるため、昨年度から4校の先生たちが4つの活動グループに分かれ、共通で取り組むべき課題を見つけたり、小学校と中学校の垣根を越えた率直な意見交換の場を設けたりしています(写真は令和元年度の様子)。

